

「プラスチックに係わる資源環境の促進等に関する法律」の当ホテルバスアメニティの対応について

平素よりホテル日航立川 東京をご利用いただき誠にありがとうございます。

2022年4月1日に施行される「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」により、当ホテルにおいても、地球規模での環境問題でありますプラスチックごみ削減に取り組んでまいります。この新法はプラスチックごみ削減とリサイクルの促進を目的としており、ホテルではバスアメニティなど5品目（歯ブラシ、カミソリ、クシ、ヘアブラシ、シャワーキャップ）の使い捨て製品に対して対策を行うことが義務付けられております。

当ホテルでは対象5品目の内、歯ブラシ、カミソリ、ヘアブラシ、シャワーキャップに加え、コットンセットの包材について、再生可能資源を使用した製品に順次切り替えをしております。

但し従来のプラスチック製品在庫について廃棄を行うことは法の主旨にそぐわない為、段階的に切り替えを進めてまいります。当面は全客室の20%に代替品を、それ以外の客室については、従来のプラスチック製品を設置させていただきます。従来品の在庫が無くなり次第、代替品への切り替えを完了する予定です。

この活動により、当ホテルからのプラスチック排出量を確実に減少させて参りたいと考えており、2022年度の客室特定プラスチック対象製品5品目の一人当たり消費量について、2021年度比35%削減を目標といたします。

持続可能な地球環境対策として、お客様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

〈切り替えアメニティ〉

◆折りたたみヘアブラシ(本体・包材)

藁+再生プラスチック、サトウキビ由来素材を使用



◆カミソリ

ポリスチレン(再生材)+バイオ添加剤+生分解促進添加剤を使用



◆歯ブラシセット(ハンドル・チューブ容器・パッケージ)

古米+碎米+ポリプロピレンを使用



◆シャワーキャップ(キャップ・包材) サトウキビ由来素材、再生プラスチックを使用

◆コットンセット(包材) サトウキビ由来素材を使用

